



いわて生協 2019年1月号 復興支援活動ニュース

2018年12月26日発行

いわて生協 組合員活動チーム
電話：019-603-8299
FAX：019-687-1117

2018年は大変お世話になり、ありがとうございました。2019年もよろしくお願ひいたします。
暖冬ですが、これから雪の日も増えてきます。支援活動の時はもちろん、移動中も気を付けて活動をお願いします。

西日本豪雨災害支援「ひつつみ隊」が広島の仮設住宅で活動しました

7月の西日本豪雨で大きな被害があった広島県の坂町と呉市の仮設住宅へ「ひつつみ隊」が行き、仮設住宅でひつつみのお振る舞いを行って来ました。生協ひろしまさんは、岩手県内の仮設住宅へ「お好み焼き隊」を毎年派遣し、お振る舞いを行っていました。今回は、その恩返しも込めて、広島県での活動としました。沿岸の組合員理事と常勤者の5名で取り組みました。現地では生協ひろしまさんの職員、組合員にもご協力いただきました。

事前に仮設住宅ではチラシで案内をしていましたが、「ひつつみ」と聞き慣れない食べものに「どんな料理が出されるか楽しみにしてきました」「遠い岩手からわざわざありがとうございます」と、近所の方とお話ししながら楽しいひと時を過ごしました。被害の大きかった坂町小屋浦地区を通りましたが、5ヶ月経ってもブルーシートに覆われた家が目立ち、被害の大きさを目の当たりにしました。早い生活再建が望まれます。



テレビ局の取材も



呉市の仮設住宅で

大槌復興支援バスツアーを開催

水沢コープで、11月26日（月）に「東日本大震災からの復興をめざして頑張っている、大槌町のいまを、見て、聞いて、学びましょう」と地域みなさん20人がバスツアーに参加しました。

大槌こ～ぷリーダーの川原畑さんの案内で、城山公園や蓮菜島などを見学しました。最後に釜石ラグビーワールドカップの会場や図書館、震災伝承館も見学。震災の痛みの深さを感じたバスツアーでした。

【参加された方からの感想】

- ・川原畑さんの体験をもとにしたお話に、涙がでえました。
7年過ぎてもまだまだこれから私たちにできることを考えながら、この先の復興に協力できたらと思いました。バスツアーに参加しないと感ぜない思いもあります。
- ・30年前に6年ほど釜石に住んでいましたが、あまりにも変わっていてこれからどこまで新しい街になっていくのでしょうか。被害にあった方たちの生きることへの力強さを感じました。



参加者全員で記念撮影！
この日はちょうどコープかがわの視察の方と会い、一緒に記念撮影。

ふれあいサロン

今月のサロンの様子



～陸前高田市サンビレッジ～

今回は和紙の着物（壁紙スタイル）を作りました。作業は少し難しかったようですが「ちょっと難しかったけど楽しかった！」と嬉しそうな笑顔で帰る人もいて、みなさん大満足でした。



食の支援

<生協料理サロン> 単独料理サロン

11月25日 西町公営住宅1号棟

13人 スタッフ 3人



西町公営住宅1号棟では芋の子汁、寸劇、合唱とお楽しみ会を楽しみました。

12月4日 西町公営住宅2号棟

8人 スタッフ 3人



西町公営住宅2号棟
本日のメニュー



鮭をバターで焼いて・・・
こんがりの良い香り♪

<ふれあいサロン 料理サロン> 1カ所 3人 ボランティア3人 参加

キット作り

●●● キット作りありがとう ●●●

- ・ キーケース
(釜石小川こ〜ぶ委員会、北上えがおこ〜ぶ委員会、盛岡南パセリこ〜ぶ委員会)
- ・ 布のネックレス
(盛岡北松園東こ〜ぶ委員会、一関ふれあいサロン応援隊、花巻ちょボラ、北上ペコボラくらぶ、宮古ドラキット作り)
- ・ だるまさん型おひなさま (一関ふれあいサロン応援隊)
- ・ リバーシブルふくさ
(釜石大畑松倉こ〜ぶ委員会、遠野くるりんキットクラブ)
- ・ 猫じゃらし用布切り (大槌マストちょボラ)
- ・ 鍋敷き (釜石ふたばこ〜ぶ委員会)
- ・ クラフトの箱 (高田ちょボラ)
- ・ ひざかけ送る時のリボン作り (盛岡西月が丘こ〜ぶ委員会、盛岡西境田こ〜ぶ委員会)

支援を ありがとう

お菓子のご支援

- ・ 「コープいしかわ」さん
- ・ 「ユーコープしずおか」さん
- ・ 「コープみらい」さん
- ・ 「生協しまね」さん
- ・ 「コープえひめ」さん
- ・ 「京都生協」さん
- ・ 「コープやまぐち」さん



ひざかけのご支援

- ・ 「コープやまぐち」さん